

特長と利点

- 🔹 ブラシ塗りする液体
- 🔹 迅速かつ容易に使える
- 🔹 パーマボンド構造用アクリル接着剤に用いる

概要

パーマボンド イニシエータ 41 (Initiator 41) は、パーマボンド製の1液性構造用アクリル接着剤と共に用います。本製品は溶剤に希釈されたものではないので、塗布後放置しても性状が変わりません。逆に言えば、接着後は、溶剤の蒸発を待つ必要がなく、接着剤に触れると直ちに硬化が始まります。

硬化前の物理的特性

色相	琥珀色
粘度	<50 mPa·s
発火点	>90°C
比重	1.0
接着取扱時間 (23°C、TA435)	ギャップなし: <2分 ギャップ 0.25mm: 10分 ギャップ 0.5mm: 20分

保存条件

保存温度	5~25°C
保存期間 (出荷時のボトルで未開封が条件)	20mL: 12ヶ月 1L: 12ヶ月

補足情報

ご使用になる物質や材料は、無害であるかどうかに関わらず、しかるべき産業安全衛生の基本に従ったお取扱にご留意ください。

ご使用に際して

- 1) 接着面は、接着前に清浄にして乾燥させ、グリースを除去してください。
- 2) パーマボンド Initiator 41 は、きれいな布やブラシで塗るか、スプレーで吹きかけて塗布してください。できるだけ薄く塗ることが重要です。
- 3) Initiator 41 を塗布した後、Initiator 41 を塗っていない方の接着面にパーマボンド構造用アクリル接着剤を塗布してください。
- 4) 2つの接着部材を貼り合わせると、直ちに反応が始まり、硬化が始まります。2つの部材はしっかりとクランプして、取扱時間(左の表記載)中は保持してください。
- 5) 余分の Initiator はイソプロピルアルコール、アセトン、MEK などの適切な溶剤で拭き取れます。
- 6) 最大接着力を得るには、23°Cで24時間必要です。
- 7) パーマボンド Initiator 41 は、多くのプラスチック材料への影響を最小にし、硬化を最大にするよう設計されています。しかし、ご利用の前には必ず試験を行ってください。

※ ご注意: パーマボンド Initiator は大量の構造用アクリル接着剤に直接混合しないでください。